

歴史＝表象の現在Ⅲ

記す／編む／現す

上村 清雄 編

人文社会科学研究所
研究プロジェクト報告書

第305集

2016年

千葉大学大学院
人文社会科学研究所

本研究プロジェクト報告書の一部から著者本人以外が引用を行う場合や、本報告書の内容を参照・利用した場合は、通常の引用・参照方式に則り、必ず出典を明記してください。

ISSN 1881-7165

歴史＝表象の現在Ⅲ
記す／編む／現す

上村 清雄 編

人文社会科学研究所
研究プロジェクト報告書

第305集

2016年

千葉大学大学院
人文社会科学研究所

研究プロジェクト報告書 第三〇五集 歴史Ⅱ表象の現在Ⅲ 記す／編む／現す (上村清雄編)

千葉大学大学院人文社会科学研究所 二〇一六年

ISSN 1881-7165

*The Presence of History as
Representation III
Describe, Edit and Represent*

UEMURA Kiyoo ed.

RESEARCH PROJECT REPORTS

No.305

2016

Chiba University
Graduate School of Humanities and Social Sciences

目次

〈研究ノート〉中世ボローニャ大学における写本挿絵の位置づけ	—— 研究史を中心に ——	黒田加奈子 (1)
ユピテルはどこにいる	—— テイツィアーノとジュリオ・ロマーノ ——	上村 清雄 (9)
〈タンクレディとエルミニア〉における癒しの表象	—— 叙事詩から絵画へ ——	新保 淳乃 (18)
J. M. W. ターナーの虹の表現に関する分析と考察	—— 色彩の取捨選択について ——	堀田 匠悦 (31)
エドモンド・デュラック『青髭』に見る表現媒体としての豪華挿絵本		藤田 愛純 (44)
イタリア・ファシズム政権期の写真と雑誌について		太田 岳人 (57)
〈研究ノート〉伝えられる姿	—— 「遊行上人縁起絵」八巻二段の他阿真教「真影」描写について ——	中村 ひの (70)
『言国卿記』文亀元年五月一七日の記事を読む	—— 「あしびき絵」、「職人歌合絵巻」をめぐる ——	藤田 紗樹 (82)
遼寧本「清明上河図」についての考察	—— 通行本における位置づけを中心に ——	陳 璐璐 (94)
「常陸名所図屏風」考補論	—— 未特定景観と景観年代の再検討 ——	猪岡 萌菜 (107)

〈研究ノート〉上野リチとブルーノ・タウト —— ジャポニスムの視点から ——

飛田 清佳 (124)

国内絵本の欧米進出といわさきちひろの画風の確立

—— 一九六〇年代から一九七〇年代前半の「至光社」にみる ——

宮下美砂子 (132)

日活映画における「自己決定」をめぐるテーマ再考・序説 —— 中平康・蔵原惟繕の作品を中心に ——

千葉 慶 (144)

残された人びと —— 「それ以降」の東映動画 ——

木村 智哉 (154)

アニメーション『かぐや姫の物語』(二〇一三) 研究続論 —— かぐや姫と翁、媼との関係性をめぐって ——

黄 悦 (166)

アイヌ・アートをひらく —— 「伝統」の継承と創造の回路を探って ——

池田 忍 (177)

展示空間のポリテイクス —— アイヌ民族表象をめぐって ——

山崎 明子 (190)

歴史＝表象の現在III 記す／編む／現す
(2015年度)

千葉大学大学院人文社会科学研究科
研究プロジェクト報告書 第305集

The Presence of History as Representation III
Describe, Edit and Represent

Chiba University
Graduate School of Humanities and Social Sciences
Research Project Reports No. 305

編者 上村 清雄
平成28(2016)年3月31日発行
発行 千葉大学大学院
人文社会科学研究科
印刷 勝美印刷(株)